



# 御館中通信

郡山市立御館中学校 学校だより No.2  
令和5年4月7日 発行責任者 校長 芳賀 実

<教育目標> 「夢」  
<重点目標> 「夢を持ち、その実現のために根気強く学び合い、支え合い、磨き合う生徒の育成」

## 第77回入学式～15名が入学～

6日（木）午後から、本校第77回入学式を体育館で実施しました。保護者の皆さまと在校生の温かい眼差しに見守られながら、15名の新入生が入学しました。

「誓いの言葉」では横田さんが、次の3つのことについて話をしました。一つ目は学習について、二つ目は部活動について、三つ目は歌舞伎学習についてでした。生徒一人一人が立派な態度で式に臨み、希望の春がスタートしました。

保護者の皆さまには、お忙しい中ご臨席をいただきありがとうございました。



### 校長式辞より

御館の里にも例年より早く春が訪れ、もの皆全てが躍動する季節を迎えました。

15名の新入生の皆さんご入学おめでとう。今日から皆さんは歴史と伝統ある御館中学校の生徒です。ステージ上からは、中学校という新たな生活に夢と希望を膨らませている皆さんの姿がよく見えます。堂々と入場する様子、呼名での返事、こうして話を聞く態度、大変立派です。

さて、入学式に当たり、御館中の生徒として皆さんに三つのこととお話しします。

一つ目は、夢や希望、目標を持って生活してほしいということです。それらは皆さんを動かすエンジンになります。中学校は三年間しかありません。自分がやりたいと思うことを見つけ挑戦してください。

二つ目は、失敗を恐れないでほしいということです。失敗したり、うまくいかなかったり、試合で負けたりするのは、だれもが経験することです。一旦は落ち込んだり、後悔したりするかもしれませんが、それを乗り越えて人は成長します。後で振り返ったときに、失敗や挫折は皆さんにとって財産になります。失敗を恐れず何事にも進んで取り組んでください。

最後に、自分の良いところを見つけ、それを伸ばしてください。自分の良さを伸ばすことが、中学校卒業後の進路にも生きていくと思います。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございませす。本日より、皆様の大切なお子様を預かせていただきます。

中学校の三年間は、心身共に大きく成長する時期です。しかし、その成長が必ずしも順調にいくわけはありません。様々な悩みを抱き、心につまづきが生じることもあるでしょう。失敗や挫折を味わうこともあるでしょう。時に立ち止まり、時に後戻りし、大人に反発することもあるでしょう。

保護者の皆さまには、これまでにないお子様の変化に戸惑うこともあるかと思いますが、中学校の良さは、生徒一人一人に対して、学級担任はもちろん、教科担任や部活動顧問など、大勢の職員が関わりを持つということです。御館中の教職員は常に子どもたちのことを第一に考え、親身になって対応します。

最後に、私たち教職員と保護者の皆様、そして地域の皆様が力を合わせていくことが、子どもたちの健やかな成長につながりますので、本校教育にご理解をいただき、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。本日は誠におめでとうございませす。